

## ○三陸中部森林管理署の「採材現地検討会」に参加しました。

青森事務所では毎年、各森林管理署等の採材現地検討会に参加し、技術指導や情報提供など行うことで、国有林材を円滑・効果的に活用するように努めています。

平成29年8月3日(木)に岩手県住田町の小飼沢国有林で開催された採材現地検討会に、青森事務所から3名が参加してきました。

この日は午後からの開催で、真夏日とはいきませんが、気温が上がり蒸し暑いなか、生産請負事業体ほか関係団体等の出席者が50名を超える現地検討会でした。

会場となった現場は主要樹種がスギの生産事業箇所であり、今回の検討会ではそのスギと広葉樹の採材と品等区分について検討しました。

まずはスギ2本と広葉樹1本の全幹材について、出席者が3班に分かれてそれぞれ採材検討したあと、全体で採材の考え方について意見交換しました。次に玉切した丸太について、品等区分の検討を行いました。

青森事務所からは最近の販売状況を踏まえた採材の指導及び情報提供と、最後に労働災害対策を含めた講評をさせていただきました。

青森事務所では今後も国有林材の有効な資源活用に貢献していきたいと考えています。

